

令和 7年 2月21日	
資料提供 ②	
担当課	かつらぎ町 企画公室
担当者	齊藤 弘一
電話番号	0736-22-0300 (内線)

令和7年第1回かつらぎ町議会定例会 (3月議会)の議案について

「みんなが住みやすく
笑顔と活気あふれる かつらぎ町」



令和7年2月

1. 予算編成の基本方針

かつらぎ町を含め、全国的に少子高齢化に伴う人口減少が社会的課題になっている。かつらぎ町においてまちの活力を維持していくためには、働く場所、住む場所、生活を支える場所が必要である。そのため、防災・減災対策、住環境整備をはじめとする、かつらぎ町が抱えている課題や問題を改善し、第5次長期総合計画に掲げる「みんなが住みやすく 笑顔と活気あふれる かつらぎ町」の実現を目標とし、取り組みを進めていくことが重要である。

これらの観点を念頭に置き、令和7年度予算は、現在の財政状況を踏まえ、持続可能な財政構造を確立していくため、健全な財政運営を基本としながら、「みんなが住みやすく 笑顔と活気あふれる かつらぎ町」を実現するために、以下の方針により編成するものとする。

(1) 施策・事業の重点化

「みんなが住みやすく 笑顔と活気あふれる かつらぎ町」の実現につながる施策・事業について重点化を図ることとし、次の5項目を重点政策とする。

施策・事業の重点化にあたっては、本町の施策全体を見渡し、行政課題の緊急性や重要性、事業実施による費用対効果（将来にわたるコスト計算を含む投資に伴う効果）を見極め、施策・事業の「選択と集中」を図り、既存の施策・事業の再構築や最適化など、「スクラップ・アンド・ビルド」を基本とする。

【重点政策】

- ① 安全で安心して暮らせるまちづくり
- ② 子育てしやすい、人を育むまちづくり
- ③ 福祉と健康のまちづくり
- ④ にぎわいを創出するまちづくり
- ⑤ 持続可能なまちづくり

(2) 財源確保の徹底

町税や使用料などの自主財源については、収納対策の強化や収入の増加につながる利活用の促進に努める。

また、国・県支出金などの依存財源については、現行制度や新たな補助制度を十分に研究・活用し、積極的な活用を図ること。

なお、事業に要する財源は、自らが確保する意識を持ち、歳入の確保があつての歳出であることを常に念頭に、柔軟な発想による財源の発掘、獲得に積極的に取り組むこと。

(3) 行財政改革の徹底

行政改革の取り組みを実効性のあるものにするためには、職員一人ひとりが行政改革の意義を十分に理解し、自覚と責任をもって積極的に取り組む必要がある。

限られた財源を効率的に活用することを基本に、担当課（室・局）において事業の効果や必要性を検証すること。

これまで継続的に実施してきた事業等についても、前例踏襲とせず、変化に柔軟に対応するとともに、事業の目的やこれまでの成果を改めて確認したうえで、必要性、効率性、実効性などを再検証し、事業手法を根本から見直し、また目的を達成した事業は廃止すること。

町政全体を視野に入れ、課（室・局）間の相互連携に努め、行政資源の有効活用を図ること。

2. 当初予算（案）

- | | | |
|------------|------------------|-----|
| (1) 当初予算概要 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 資料1 |
| (2) 重点政策 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 資料2 |
| (3) 主な事業 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 資料3 |

資料1

歳入歳出予算款別構成比較表

(歳入)

(単位：千円、%)

款	本年度		前年度		前年度との比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	予算額	増減比
1 町 税	1,986,328	16.3	1,977,338	17.7	8,990	0.5
2 地 方 譲 与 税	146,332	1.2	147,921	1.3	△ 1,589	△ 1.1
3 利 子 割 交 付 金	900	0.0	1,000	0.0	△ 100	△ 10.0
4 配 当 割 交 付 金	14,900	0.1	11,300	0.1	3,600	31.9
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	17,200	0.1	17,000	0.2	200	1.2
6 法 人 事 業 税 交 付 金	25,272	0.2	24,138	0.2	1,134	4.7
7 地 方 消 費 税 交 付 金	399,400	3.3	357,400	3.2	42,000	11.8
8 ゴルフ場利用税交付金	9,858	0.1	10,304	0.1	△ 446	△ 4.3
9 環 境 性 能 割 交 付 金	17,259	0.1	14,616	0.1	2,643	18.1
10 地 方 特 例 交 付 金	10,000	0.1	53,200	0.5	△ 43,200	△ 81.2
11 地 方 交 付 税	4,368,000	35.8	4,266,000	38.2	102,000	2.4
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,500	0.0	2,500	0.0	0	0.0
13 分 担 金 及 び 負 担 金	17,377	0.1	8,376	0.1	9,001	107.5
14 使 用 料 及 び 手 数 料	146,229	1.2	149,426	1.3	△ 3,197	△ 2.1
15 国 庫 支 出 金	1,346,692	11.0	1,333,866	11.9	12,826	1.0
16 県 支 出 金	736,558	6.0	803,894	7.2	△ 67,336	△ 8.4
17 財 産 収 入	205,580	1.7	39,963	0.4	165,617	414.4
18 寄 附 金	395,908	3.2	277,212	2.5	118,696	42.8
19 繰 入 金	800,754	6.6	580,719	5.2	220,035	37.9
20 繰 越 金	100,000	0.8	100,000	0.9	0	0.0
21 諸 収 入	160,353	1.4	131,727	1.2	28,626	21.7
22 町 債	1,310,600	10.7	860,100	7.7	450,500	52.4
歳 入 合 計	12,218,000	100.0	11,168,000	100.0	1,050,000	9.4

資料1

(歳出)

(単位：千円、%)

款	本年度		前年度		前年度との比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	予算額	増減比
1 議会費	97,905	0.8	105,335	0.9	△ 7,430	△ 7.1
2 総務費	1,638,273	13.4	1,406,932	12.6	231,341	16.4
3 民生費	3,291,762	26.9	3,016,833	27.0	274,929	9.1
4 衛生費	1,135,812	9.3	992,552	8.9	143,260	14.4
6 農林水産業費	420,781	3.5	382,065	3.4	38,716	10.1
7 商工費	170,754	1.4	180,803	1.6	△ 10,049	△ 5.6
8 土木費	1,333,874	10.9	759,710	6.8	574,164	75.6
9 消防費	518,083	4.2	475,943	4.3	42,140	8.9
10 教育費	1,502,588	12.3	1,102,862	9.9	399,726	36.2
11 災害復旧費	164,274	1.4	946,000	8.5	△ 781,726	△ 82.6
12 公債費	1,446,311	11.8	1,436,165	12.8	10,146	0.7
13 諸支出金	467,321	3.8	332,798	3.0	134,523	40.4
14 予備費	30,262	0.3	30,002	0.3	260	0.9
歳出合計	12,218,000	100.0	11,168,000	100.0	1,050,000	9.4

資料2 重点政策

政策（1）安全で安心して暮らせるまちづくり

事業名	事業費	事業内容
庁舎整備事業	15,416 千円	「現庁舎地」を建設地とし、民間の創意工夫による地域の賑わいの創出や公共サービスの質の向上、財政負担の平準化等を図るため、官民連携事業（PPP/PFI）により新庁舎を整備します。令和7年度は、事業者公募の準備・公募事業者の選定・契約締結までに必要な各種資料の作成などを行います。
ハザードマップ作成業務委託料【新規事業】	7,447 千円	新たなハザードマップを作成します。ハザードマップには、紀の川浸水想定区域、土砂災害警戒区域、ため池浸水想定区域、県河川の浸水想定区域に併せ、避難場所等を記載する予定です。紙媒体だけでなく、ホームページで公開し携帯電話でも閲覧ができ、住民が容易に操作できるようなシステムにすると共に、住民への周知を徹底します。
（令和6年度3月補正予算） 災害用トイレカー購入事業【新規事業】	18,446 千円	大規模災害時には、停電や断水、設備の損壊等によりトイレを使うことができなくなる恐れがあるため、避難者のトイレ環境を確保する必要があります。災害用トイレカーの購入によって、清潔でプライバシーが確保されたトイレを避難所で提供し、避難者の健康被害の予防や衛生環境の向上を図ります。 【トイレ仕様】（4台購入予定） ・全長 2,300mm×全幅 1,500mm×全高 2,437mm ・基数：洋式トイレ 2基（縦 1,500mm×横 1,150mm） ・使用回数：2室合計で約 600 回程度 （タンク容量：（汚水）624L （清水）140L） ・電力：バッテリー蓄電（外部電源接続可能） 停電時には自車のソーラー発電により電力を賄います。

政策（２）子育てしやすい、人を育むまちづくり

事業名	事業費	事業内容
<p>体育館空調設置事業 【新規事業】</p>	<p>376,653 千円</p>	<p>災害時には避難所として使用される体育館に空調機器等を設置し、避難者が快適に過ごせる環境を整備します。また、児童生徒や町民が体育館で行う活動が快適に実施できるようにし、熱中症リスクを低減します。</p> <p>【空調機器 設置台数】</p> <p>笠田小学校 5 台 大谷小学校 4 台 妙寺小学校 5 台 渋田小学校 4 台 笠田中学校 5 台 妙寺中学校 6 台 三谷こども園 4 台 かつらぎ体育センター 7 台</p> <p>合計 40 台</p> <p>【発電機 設置台数】</p> <p>渋田小学校 1 台 妙寺中学校 1 台 合計 2 台</p>
<p>かつらぎ西部公園整備事業</p>	<p>12,420 千円</p>	<p>紀の川流域下水道伊都浄化センター建設に伴う周辺整備事業として行うもので、これまでパークゴルフ場やクラブハウス、南側多目的広場等の整備を行ってきました。令和 7 年度は事業最終年度となり、北側多目的広場駐車場の整備を行います。</p> <p>【工事内容】北側多目的広場駐車場整備工事</p> <p>駐車台数 72 台（身障者用 2 台含む）</p>
<p>小学校水泳指導業務委託事業【拡充事業】</p>	<p>10,886 千円</p>	<p>水泳授業に専門的な指導員の知識を取り入れることで、児童の更なる泳力上達に取り組み、生涯にわたって水泳を楽しみながら健康を保持できるようにするとともに、体力の向上を目指します。笠田小学校は、令和 6 年度と同様にスイミングスクール施設を使用して、インストラクターから指導を受けます。大谷小学校、妙寺小学校、渋田小学校、梁瀬小学校については、各校のプールにおいてインストラクターを招き、指導を受けます。</p>
<p>三谷公民館建替整備事業</p>	<p>40,233 千円</p>	<p>三谷公民館は、昭和 46 年建築で築年数が 50 年以上経過しており、大規模な改修や耐震化又は建替えの対策が必要な状況にある施設となっています。また、工事中の代替施設の確保も困難なことから移設する必要があるため、三谷こども園支援室（旧三谷幼稚園）の建物を撤去し、三谷公民館を新設します。</p> <p>令和 7 年度</p> <p>三谷公民館実施設計、三谷こども園支援室撤去に伴う実施設計、監理業務、撤去工事</p>

政策（3）福祉と健康のまちづくり

事業名	事業費	事業内容
健康増進計画作成事業 【新規事業】	6,155 千円	健康増進計画は、市町村が行う健康づくりに関する事業の指針となります。本町は平成 28 年度に健康増進計画である健康寿命日本一推進計画を作成していますが、本計画の期間は平成 28 年度からの 10 年間となっております。令和 7 年度において、10 年間の最終評価を行い、新たな健康増進計画を作成します。
第 10 期介護保険事業計画作成事業【新規事業】	2,621 千円	老人福祉法及び介護保険法に基づき、市町村が 3 年を 1 期として定める「介護保険事業計画及び高齢者福祉計画」を作成します。令和 7 年度は、高齢者の実態把握のため「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」や「在宅介護実態調査」を行います。

政策（4）にぎわいを創出するまちづくり

事業名	事業費	事業内容
・地域優良賃貸住宅整備事業 ・地域優良賃貸住宅周辺道路整備検討業務【新規事業】	5,060 千円 1,100 千円	子育て世帯や単身世帯を対象に、民間資金を活用（PFI）して地域優良賃貸住宅を整備します。住宅事情を改善し、移住定住を推進します。令和 7 年度は、募集要項などの作成を行い、事業者を選定します。また、建設候補地の周辺道路の整備等についても併せて検討をすすめます。
特定地域づくり事業 【新規事業】	22,662 千円	町内の事業者において、就業者の減少や高齢化などによる労働者不足が大きな課題となっています。国の制度を活用し、マルチワーカーによる労働者派遣事業を実施し、労働者不足の解消を図るために特定地域づくり事業を行う事業協同組合に対して、財政的な支援を行います。
かつらぎ町店舗リフォーム 事業費補助金交付事業 【新規事業】	10,000 千円	町内の飲食・小売り事業者を対象として、店舗改装や看板等の整備に係る経費の一部に補助金を交付することで、事業者の集客力増加や魅力ある綺麗な街づくりを目指します。町広報や商工会報、HP 等による制度の周知を行い、事業者からの補助金申請により補助金交付等を行います。 【補助額】 1 件につき、補助金上限額 100 万円（必要な経費の 1/2）
妙寺団地建替事業費	548,560 千円	昭和 36 年度から昭和 39 年度にかけて整備した妙寺団地(60 棟 155 戸)について、老朽化が進んでいるため、建替を行います。建替を行うことで、入居者の安全性及び快適性の向上を図ります。 【事業内容】妙寺団地 5 号館（RC3 階 1 棟 15 戸）の建設を行います。

政策（５）持続可能なまちづくり

事業名	事業費	事業内容
かつらぎ町地域公共交通計画策定事業【新規事業】	9,478 千円	町内における交通移動手段の現状を把握し、住民生活に最適な公共交通の体系と、その利便性の向上や、持続可能な地域公共交通ネットワークの形成など、一体的な整備を図るため、その指針となる「地域公共交通計画」を新たに策定します。
地域公共交通実証運行事業【新規事業】	37,941 千円	<p>住民の利便性を考慮した地域に適した運行形態を検討し、新たな公共交通の実証運行を行います。また、実証運行の利用状況の分析をもとに、持続可能な地域公共交通の本格運行に向けて現行のコミュニティバスおよびデマンド型タクシーの見直しを行います。</p> <p>[事業計画] 実証運行 令和7年度 本格運行 令和8年度～</p>

資料3 主な事業

	まちづくりの目標	施策名	予算額
1	政策1	庁舎整備事業	15,416千円
2		新規 花園支所庁舎耐震診断業務委託事業	3,143千円
3		拡充 道路等の要望に関する早期対応3箇年計画	144,600千円
4		新規 小規模土地改良事業(危険ため池保全事業)	7,500千円
5		新規 緊急浚渫推進事業(西渋田谷川浚渫工事)	9,600千円
6		新規 緊急自然災害防止対策事業(花園支所南斜面急傾斜対策)	21,639千円
7		拡充 内水対策河床整備事業	22,421千円
8		拡充 消防団員の報酬額等の改正	34,885千円
9		新規 ハザードマップ作成業務委託料	7,447千円
10		新規 地域防災計画改定業務委託事業	5,500千円
11		拡充 自主防災組織補助金	1,500千円
12		新規 災害時協力井戸登録事業	1,000千円
13	政策2	新規 佐野こども園庇増築工事	15,578千円
14		新規 体育館空調設置事業	376,653千円
15		新規 耐震診断等業務委託事業(児童館・公民館)	8,113千円
16		新規 子育て世帯訪問支援事業	312千円
17		かつらぎ西部公園整備事業	12,420千円
18		笠田小学校空調機器更新事業	79,438千円
19		新規 小学校社会科副読本「わたしたちのかつらぎ町」改訂事業	680千円
20		拡充 小学校水泳指導業務委託事業	10,886千円
21		新規 安全水泳プログラム開発に係る連携事業	327千円
22		新規 公立学校情報機器整備事業	75,209千円
23		三谷公民館建替整備事業	40,233千円
24		文化財拠点施設整備事業	14,972千円
25		総合文化会館改修工事	120,357千円
26		新規 紀州かつらぎふるさとオペラ『お照の一灯』公演(再演)事業	5,000千円
27	政策3	新規 健康増進計画作成事業	6,155千円
28		新規 第10期介護保険事業計画作成事業	2,621千円
29	政策4	新規 かつらぎ町プロモーション事業	11,324千円
30		地域優良賃貸住宅整備事業	5,060千円
31		新規 特定地域づくり事業	22,662千円
32		新規 かつらぎ町店舗リフォーム事業費補助金交付事業	10,000千円
33		拡充 花園地域魅力発信事業	3,000千円
34		地域食材供給施設改修工事	9,519千円
35		はなぞの温泉「花園の里」運営事業	12,000千円
36		妙寺団地建替事業費	548,560千円
37	かつらぎ町営住宅長寿命化計画見直し事業	5,850千円	
38	政策5	新規 文書・物品等現状調査事業	845千円
39		企業版ふるさと納税推進事業	226千円
40		新規 地域優良賃貸住宅周辺道路整備検討業務	1,100千円
41		新規 耐震診断等業務委託事業(地域交流センター)	6,098千円
42		新規 花園地域活性化検討事業	1,155千円
43		新規 かつらぎ町地域公共交通計画策定事業	9,478千円
44		新規 地域公共交通実証運行事業	37,941千円
45		新規 戸籍システムクラウド移行事業	8,326千円
46		新規 戸籍振り仮名記載事業	5,605千円
47		新規 花園池ノ窪地区水道施設補助金	248千円
48		新規 下志賀地区飲料水供給施設整備事業	175,266千円
49		新規 かつらぎ斎場改修事業	54,535千円
50		新規 社会資本整備総合交付金事業費(町道堀越街道線)	5,100千円
51		新規 社会資本整備総合交付金事業費(町道1号線)	3,674千円
52		新規 妙寺駅前広場駐車場等整備事業	15,300千円
53		新規 かつらぎ町水道事業経営戦略見直し業務	10,516千円
54		妙寺配水池更新事業	358,798千円
55		新規 3号取水井更新工事	13,046千円
56		天野簡易水道拡張事業	89,691千円
57	新規 雨水内水浸水想定区域図作成業務	10,703千円	

※ 着色部は「重点政策」